

# 取り付け・配線の前に

- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。
- 盗難防止システムなどの保安装置を装備した車両に取り付ける場合は、車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。不用意にバッテリーを外すと、保安装置が誤作動したり、動作しなくなる場合があります。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法が合った工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。

取り付け・配線の作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

## お願い

- コネクターは確実に差し込んでください。
- 各コードに接続するコネクターが合わない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- コードを引き回す際は、高熱部や車体の金属部との接触を避け、市販のコードクランパーやテープなどで要所を固定してください。
- コードは、各種アンテナのコードからできるだけ離して配線してください。
- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にヒューズの交換を依頼してください。(→P. 31)
- 使用しないコードやコネクターは、先端をビニールテープなどで絶縁してください。
- キャップ付きのコードは、使用しないときはキャップを外さないでください。

## 作業の順序

- 1 バッテリーの⊖端子を外す
- 2 各種コード/ケーブルを配線する (P. 18)
  - ショート事故防止のため、電源/AVケーブル接続端子への接続は、必ず他の配線をすませてから最後に行ってください。
- 3 モニター取付金具を取り付ける (P. 20)
- 4 モニター本体を取り付ける (P. 24)
- 5 バッテリーの⊖端子をもとに戻す
  - バッテリー端子取り付け用ナットは、工具を使用してしっかりと締め付けて固定してください。
- 6 カメラの設定をする (P. 14)

※作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。

# 取り付け時の留意点

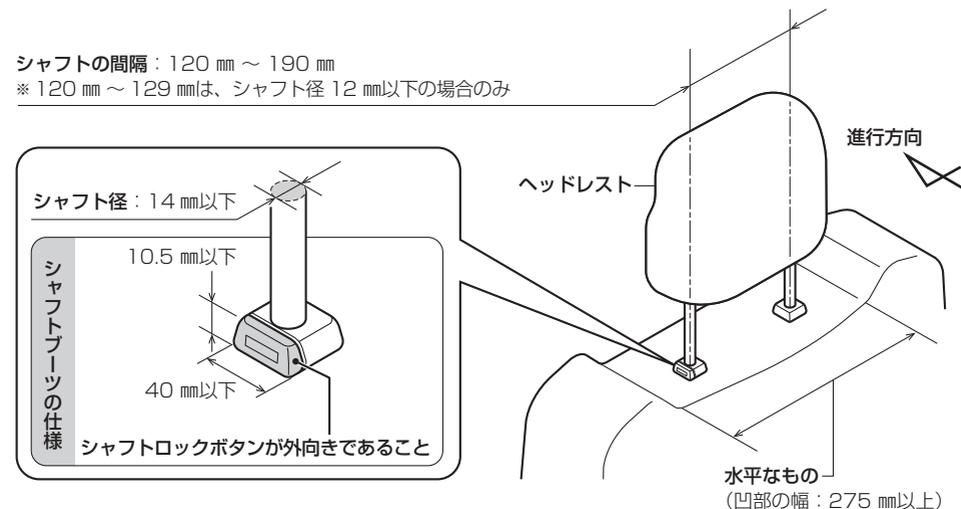
- 本製品は、助手席側(左座席)ヘッドレスト専用です。指定以外の場所に取り付けけないでください。(左座席が運転席の場合は、運転席側に取り付けてください)
- モニター取付金具は、本機専用です。本機以外には使用しないでください。
- シートの可動範囲を考慮して取り付けてください。(取り付けるシートのスライドやリクライニング、セカンドシートの回転機能など)
- ルームミラーなど、後方視界の妨げにならないように取り付けてください。
- シートの固さ・形状によっては、モニター本体が振動する場合があります。
- 車の振動でねじがゆるんだ場合は、ねじを締め直してください。
- モニター本体の位置や角度などを調整をするときは、必ずねじをゆるめてから行ってください。
- 必ず、定期的に取り付けを確認してください。

## 取り付け可能なシート

ヘッドレストのシャフトが2本タイプで、取り外しできるものに取り付けることができます。

### 下図の寸法のシートに取り付けられます

寸法は目安であり、取り付けの可否にはシャフトブーツの形状などが影響する場合があります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。



### 以下のようなシートには、取り付けられません

- ヘッドレストがシートと一体になっていて取り外せないもの
- ヘッドレストのシャフトが1本のもの
- バケットシートなど、背もたれの肩の部分に凹部があるもの(凹部の幅: 275 mm未満)
- アクティブヘッドレスト(衝突時の衝撃を軽減させるため、ヘッドレストが移動するタイプ)
- リフトアップシート
- シャフトやシャフトブーツの形状が特殊なもの(シャフトブーツの中心にシャフト穴がないなど)
- シャフトブーツが無い、またはシャフトロックボタンが内側を向いているもの
- 上図の要件を満たさないもの